

香水ブランド「Dreaming Princess」のイメージキャラクターに 第5回日本制服アワード女子グランプリ受賞で注目を集める 齊藤英里さんが就任！

香水の輸入販売を手がけるフェアリーテイル株式会社(東京都港区、代表取締役：熊谷勇希)は、第5回日本制服アワード女子グランプリを受賞し、女優、モデルとして多数メディアに出演し注目を集める現役女子高生、齊藤英里さんが、11月1日より、自社の販売する香水ブランド「Dreaming Princess」のイメージキャラクターに正式に就任したことを発表致します。



齊藤英里さん起用の理由

「Dreaming Princess」は、故ダイアナ妃をイメージして作られたといわれており、“恋する女の子はみんな、夢見るお姫様”をコンセプトにした、女性用の香水です。雑誌、TV・CM等で今大活躍をしている現役女子高生モデルの齊藤英里さんが、女の子であれば誰もが1度は憧れたお姫様のイメージにぴったりであったため今回起用させて頂きました。

また、齊藤英里さんは「Dreaming Princess」のターゲットである10代・20代女性からの支持も高く、本製品の魅力を伝えていただくにはぴったりだと考えます。

齊藤英里さんコメント

『この度、香水ブランド「Dreaming Princess」のイメージモデルを務めさせて頂くことになりました齊藤英里です。

「Dreaming Princess」は、フローラルな香りと、甘くてセクシーな香りで女の子の好きな香りがつまった香水となっています。私もこの香りの虜になってしまい、女性らしい香りでもっとも気に入ってますので、ぜひみなさんも使ってみてください！

持ち歩くだけで気分が上がる、ピンク×ゴールドの香水ボトルもかわいいので注目してみてください。広告や公式サイトもチェックして頂けたらとっても嬉しいです。』



■ Dreaming Princess



【商品概要】

容量	: 45ml
価格	: 2,800円(税抜)
成分	: 変性アルコール、香料、水
トップノート	: ワイルドベリー、ラズベリー、グレープフルーツ、ブラックカラント
ミドルノート	: スズラン、ピオニー、ヴァイオレット
ラストノート	: カシュメラン、バニラ、ムスク

・デザインの特徴

インテリアとしてもピッタリな、ピンク×ゴールドの香水ボトルは、見ているだけでいつでもお姫様気分になれる魔法のアイテムです。

スタンドで立てて部屋に飾ることで、夢見る女の子にぴったりなときめく空間を作り出してくれます。



・香りの特徴

ラズベリー、グレープフルーツといったフルーティーな香りから始まり、スズランやピオニーといった華やかでフローラルな香りも加わるミドルノートへと変化していきます。

そして程よいホワイトムスクの香りのラストノートへと変化する、花が咲き誇るかのような女性らしい香りが特徴です。



【フェアリーテイル株式会社】

フェアリーテイル株式会社は、安心・安全な化粧品を届けることを目指し、化粧品やサプリメントの輸入代行、OEM、企画支援といった事業を手がけています。これまでの実績で培った「輸入、輸出管理ノウハウ」と「薬事法ノウハウ」によって、化粧品に関わるすべての業務をワンストップでサポートし、事業者が販売や販促活動に専念出来るよう、様々なご要望にお応えしています。

【会社概要】

社名	: フェアリーテイル株式会社
代表取締役	: 熊谷勇希
所在地	: 東京都港区六本木4-8-7 六本木嶋田ビル
コーポレートサイト	: http://fairytail-japan.com/